

“面白おかしく 私らしく”

<受賞しました> **CF事業部 JP3G 毛利 奎介さん**

もうり けいすけ

入団 3 年目、内輪のレース工程のオペレーターをしています。MVPは、生産性が上がり、品質も良かったことによります。受賞するとは思っておらず、大変うれしいです。

学校を卒業し 2 年半、当たり前ですが、社会人は学生とは違い給料がもらえます。大きなくりで言いますと、社会人として自覚を持って、一つひとつの行動を意識しています。例えば、労災に関しても、自分一人が痛いだけでは済みません。生産ラインは安全対策がなされてはいますが、「自分の身は自分で守る」という気持ちで取り組んでいます。そして、労災防止は、“慌てないこと”“横着をしないこと”が大切だと、自分に言い聞かせています。

最近、やっと全体の流れを把握して進めることが出来ていると感じています。少し前までは、バタバタしていましたが、先輩やラインキーパーに色々聴いて教えてもらったことが生きてきました。一番は、トラブルが起きてもすぐに対処できる事が多くなったことです。ラインを止めないことが生産性アップとなり、今回の受賞に繋がりました。そして、これまでは先輩に教えられた事しかやれなかった・やろうとしなかったのですが、自分の考えを持って、(ルールを守った上で)“こうしたい”“ああやりたい”が少しずつ出てきて、仕事が面白いと感じることが増えてきました。特に、コロナ禍での減産対応や多能工化で違うラインを操作する機会があり、気付きも増えました。

3 年目で、まだまだです。先輩の背中を見ながら追いつきたい、技術を深めたい、全ラインの操作・技術的な事も熟知したい気持ちでいっぱいです。



<パートナーの夢杯 優勝しました> **CF事業部 伊藤 克浩さん**

いとう かつひろ

ベストスコアも更新し、優勝できました(グロス 83)。

初めてクラブを握ったのは学生の時で、しっかり取り組み始めたのは 7 年前、その頃は 100 前後でした。週末に練習し、月 1 ゴルファーでしたが、最近は月 3 回と増え、ちょっとやり過ぎかも…。

プレー中は、スムーズな進行を心がけ、当たり前ですが、プレーとプレーの間を開けないことを意識しています。必要以上に待たされるとリズムが狂うし、されて嫌な事はしないようにしています。ゴルフが上手い下手は関係ないですね。

ゴルフも仕事も真摯(真面目で熱心)に取り組むことだと思います。相手の事を思いやったり、ルールやマナーを守ることで、相手も信頼してくれるのは共通です。色々な意味で人間性が出るスポーツだと思います。またゴルフは、ハンディキャップ制度があり、年齢も性別も関係なく競いあえるスポーツで、こんな競技は他に無いかもしれません。年齢を重ねると飛距離は落ちますが技を磨いて、70・80 歳になっても、仲間と一緒にわいわいがやがや楽しくプレーができれば最高です。

